

# 國立臺灣大學九十三學年度轉學生入學考試試題

科目：日文

題號 :16  
共 7 頁之第 1 頁

I. それぞれの文中の ( ) に、最も適切なものを一つ選んでその記号を書いてください。30%

- (1) 昼ごはん ( ) サンドイッチを食べた。  
{ A. が B. に C. で D. を }
- (2) 私 ( ) 住んでいる町はとても静かです。  
{ A. は B. に C. の D. を }
- (3) あのレストランは一万円 ( ) あれば大丈夫だと思う。  
{ A. こそ B. だけ C. で D. も }
- (4) お母さんは子供 ( ) 買い物に行かせる。  
{ A. へ B. が C. で D. を }
- (5) お金はそのまま服のポケット ( ) 入れないでください。  
{ A. が B. へ C. で D. を }
- (6) 毎日のように近くの公園 ( ) 散歩している。  
{ A. は B. に C. へ D. を }
- (7) 小銭があれ ( ) 、自動販売機で飲み物が買えるのだが、千円札じゃどうしようもない。  
{ A. なら B. ば C. たら D. と }
- (8) 台風が来る ( ) 、会社も学校も休みになった。  
{ A. だから B. と C. ので D. のに }
- (9) 私も日本語が出来るが、陳さん ( ) うまくはない。  
{ A. くらい B. ほど C. でも D. も }
- (10) 卒業旅行もみんな ( ) 行けば、楽しさが増す。  
{ A. は B. に C. で D. へ }
  
- (11) 経済はますます重要になる ( ) 。  
{ A. です B. だろう C. ましょう D. ます }
- (12) 初めて日本へ行ったのは、私が五歳のころ ( ) と思う。  
{ A. です B. あります C. に D. だった }
- (13) 来週から始まるアメリカ映画はとてもおかし ( ) 。  
{ A. ようだ B. そうだ C. らしい D. みたい }
- (14) あっ、もうこんな時間だ。そろそろ寝 ( ) かな。  
{ A. ろう B. おう C. よう D. そう }
- (15) この本を是非彼に読ま ( ) と思っている。  
{ A. せたい B. させたがる C. れたい D. せたがる }
- (16) 本屋では、今この本がベストセラーとして売 ( ) いる。  
{ A. られて B. らせて C. って D. りて }
- (17) どこかにめがねを置いた ( ) 覚えているのだが、さっぱり思い出せ

接背面

國立臺灣大學九十三學年度轉學生入學考試試題

科目：日文

題號：16

共 7 頁之第 2 頁

ない。

{ A. の B. ことは C. ことが D. が }

(18) 借りた本は一個月以内に返す（ ）なっている。

{ A. のと B. ことを C. ように D. のを }

(19) 選挙演説ではみんないいことを言っているように（ ）。

{ A. 思わせる B. 思わせる C. 思わられる D. 思える }

(20) 今晚雨が降って（ ）から、今日は傘が必要だろう。

{ A. いく B. くる C. いる D. だ }

II. 下線部分と同じ意味の表現を選んでその記号を書いてください。

(21) 明日着る洋服を寝る前に準備しておきます。

A. してあります。 B. しています。  
C. してみます。 D. してしまいます。

(22) 先に食事してから、きます。

A. 先に食事しておきます。 B. 先に食事してあります。  
C. 先に食事しています。 D. 先に食事してください。

(23) 身体の調子が悪いなら早退してもいいですよ。

A. 早退したほうがいいです。 B. 早退してください。  
C. 早退してもかまいません。 D. 早退しましょう。

(24) 私は、まだ日本料理を食べたことがない。

A. 食べない。 B. 食べなかつた。  
C. 食べていない。 D. 食べた。

(25) 私はこの夏休みの間、日本語の勉強のために毎日日本のテレビドラマを見ることにした。

A. みることになった。 B. みることにしたい。  
C. みることができる。 D. みるつもりだ。

(26) これでパーティーの用意ができた。あとはみんなが来るのを待つばかりだ。

A. 待つところだ。 B. 待つものだ。  
C. 待つだけだ。 D. 待つことだ。

(27) 誰か林さんの荷物持ってやれよ。

A. 持ってくれよ。 B. 持ってあげろよ。  
C. 持ってもらえよ。 D. 持っていただけよ。

(28) 小さい時、よく週に四日も塾へ通っていたが、嫌いだった。

A. 通われた。 B. 通わされた。  
C. 通わせた。 D. 通った。

(29) 七月一日から道路交通法が厳しくなったというニュースを聞いた。

接次頁

# 國立臺灣大學九十三學年度轉學生入學考試試題

科目：日文

題號：16

共 7 頁之第 3 頁

- A. なつたらしい。 B. なりそうだ。  
C. なるそうだ。 D. なつたそうだ。

(30) 来月日本へ行つたら、私の方から連絡しますよ。

- A. 行った時 B. 行く時  
C. 行くなら D. 行くと

III. 次の文章を読んで、下の質問に答えてください。10%

「電車やバスの中では、携帯電話は使うべきではない」と主張する人達がいる。しかし、それはかまわないと思う。携帯は現在人にとって今ではとて離す事が出来ない道具になっている。ところが、電車やバスの乗るといつも「携帯電話のご使用はご遠慮ください」という放送が聞こえてくる。それがなぜか、外国人の私には理解できない。なぜなら、私は電車やバスの中は図書館ではないのだから、携帯を使って話すという事は、二人のカップルがお喋りしているのとまったく同じだと思うからである。携帯を使うと迷惑になるというのなら、電車やバスの中で大声でお喋りしている人も迷惑になると思う。なぜ止める人がいないのだろうか。おかしいと思う。また、人間は人によって性格が違う。静かな所が好きな人もいれば、賑やかな所が好きな人もいるのである。気に入らないからと言って文句を言う人は、きっと、携帯で喋っている人の話がなかなか聞き取れないので、いらっしゃしたのだろうと私は思う。要するに、携帯を使うかどうかではなくて、迷惑と思う人自身の「問題」なのである。

問題1. どうして電車やバスに乗るといつも聞こえてくる「携帯電話のご使用はご遠慮ください」という放送が理解できないのですか。3%

- ① 大声でお喋りしている人もいて聞こえないから。
- ② 人間は人によって性格が違うから。
- ③ 電車やバスの中は図書館ではないから。
- ④ 日本語がよく分からぬから。

問題2. 「それはかまわない」の「それ」は何を指しているのか。一つ選んでください。4%

- ① 電車やバスの中では、携帯電話の使用は個人の自由だということ。
- ② 電車やバスの中では、携帯電話は使ってはいけないと主張すること。
- ③ 電車やバスの中で、携帯電話を使うこと。
- ④ 電車やバスの中での携帯電話の使用を禁止してはいけないということ。

## 接背面

國立臺灣大學九十三學年度轉學生入學考試試題

科目：日文

題號：16

共 7 頁之第 4 頁

問題3. 最後の「問題」とはどういうことか。3%

- ① 誰も止めないで見ているということ。
- ② 携帯で喋っている人の話がよく聞いて分からぬということ。
- ③ 人間は人によって性格が違うということ。
- ④ 迷惑と感じるかどうか、ほっとけばいいということ。

IV. 次の文章を読んで、下の質問に答えてください。10%

私は書物を読むことこそ、最良の学習方法だと考える。(A)、個人が体験できる世界は限られた世界であり、一生を通してそれほど広い世界には触れられないと考えるからである。(B)、先人の経験や知恵は書物を通してしか学ぶ事は出来ない。(C)、現代社会は、一日一日変化している。このような世界で、国際人として活躍するにはいつも新しい情報が必要である。(D)、テレビやインターネットでも情報は手に入る事は出来る。(E)、それを整理し活用する方法はやはり書物にしかない。それ以外に書物は著者の考え方を読み取れる。そう考えると私は、やはり書物による学習方法が最も大事だと思うのである。

問題1. (A) から (E) に当たる最も適切な語句を考えて、その番号を書いてください。5%

【選択肢】

- 1, しかも、2, それと、3, そして、4, たしかに、5, また、6, つまり、  
7, それは、8, それから、9, それとも、10, だが

A ( ) B ( ) C ( ) D ( ) E ( )

問題2. 「このような世界」とはどんな世界か。下から一つ選んでください。2%

- 1、一生を通して触れられる広い世界
- 2、個人が体験できる世界
- 3、毎日毎日変化している現代社会
- 4、テレビやインターネットの世界

問題3. 書物が最良の学習方法である理由は何か。下から一つ選んでください。

3%

- 1、個人が体験できる世界は一生を通してそれほど広くないから。
- 2、先人の経験や知恵は書物を通してしか学ぶ事は出来ないから。
- 3、国際人として新しい情報が必要だから。
- 4、書物は著者の考え方を読み取れるから。

接次頁

國立臺灣大學九十三學年度轉學生入學考試試題

科目：日文

題號 :16

共 7 頁之第 5 頁

V、次の文章を読んで、線をつけた言葉を、漢字または漢字とかなをまぜて書きなさい。(30%)

※ 例1：時には、人間も及ばぬほどりっぱに生活していますが、原因と結果をゆうこうに(I)結びつけることはできません。

例2：この数字は去年入学した留学生の数をしめしている(II)。

答え： I = 有效地 II = 示している

自分の力で生きていくということは、どんな場合にも、人のふたん(A)にならないでくらしていくことでしょう。食べるものがなくなった時には、自分がはたらいて得たお金で食べ物を買うことも、その一つです。どんな立場におかれても、自分のきょうぐう(B)を、いつもよりよい方向に向けてきりひらいて(C)いける力、それがいちばん大切なことだと思うのです。

私たちに、そういう力があれば、それは、何よりも大きな財産だと考えてもいいでしょう。これは、どんなにうまいてぐち(D)で人の物を盗むどころにも、盗まれる心配はありませんし、火事で焼かれることもありません。そして、その人の努力やいろいろの経験が加わるにしたがって(E)、ますます、かがやかしい(F)ものになると私は思います。

私は、人間にそういう力をあたえる(G)一番大きなものは健康だと思っています。はたらく力や、考える力のこんぱん(H)になっているのは健康です。健全な精神は健全な体にやどる(I)ものだと、昔の人は言いましたが、これは、今もけっしてふるびて(J)しまったことばではありません。どんなにまずしい(K)くらしをしていても、家族そろって(L)、健康な家は、明るく、楽しいふんいき(M)がただよって(N)います。私は、できる限り、自分の体を大切にあつかわねばならない(O)と、思います。

接背面

# 國立臺灣大學九十三學年度轉學生入學考試試題

科目：日文

題號：16

共 7 頁之第 6 頁

VI、次の文章は卒業生が恩師に出す残暑見舞いです。(1) - (3) の ( ) に当てはまるものを、それぞれのアーチから選んで、記号で答えて下さい。  
(10%)

## 問題 1 (6%)

残暑見舞い ( 1 )。

まだまだ暑い日の続く毎日ですが、先生には、いかがお過ごしでしょうか。

さて、先日の手紙でも ( 2 ) が就職活動と卒業論文を控え、毎日、会社訪問と図書館通りに追われて ( 3 )。今年も就職状況は厳しく、希望の企業、業種に就職できるかどうか、微妙なところです。大学院や教職も視野に入れ、現在さまざまな悩みと格闘中です。

時節柄、どうぞお体を大切になさいますようお祈り申し上げます。

- (1) ア 存じ上げます。 イ いたします。 ウ 申し上げます。
- (2) ア お伝えいたしました。 イ 知らせました。 ウ 書きました。
- (3) ア います。 イ おられます。 ウ おります。

## 問題 2 (問題 1 の返信) (4%)

残暑見舞い ( 1 )。

就職活動と卒業論文で大変そうですね。しかし、君のがんばり屋の性格を考えると、そう心配ないように思います。時間があれば、是非家の方へ遊びにいらして下さい。

私も暑さにうんざりしながらも、自宅で研究しています。たまには旅行にでも出かけたいとは ( 2 )。

卒業後の進路が決まりましたら、その旨をお知らせ下さい。

- (1) ア もらいました。 イ ありがとうございます。 ウ ありがとうございました。
- (2) ア 思っているが。 イ 思いますが。 ウ 存じますが。

VII、次の文章は、お歳暮を頂いたお礼状です。(1) から (10) まで入れる語を、

**接次頁**

國立臺灣大學九十三學年度轉學生入學考試試題

科目：日文

題號：16  
共 7 頁之第 7 頁

後のアーコの中から選んで、正確に記入して下さい。 (10%)

十二月に入り、ことさら厳しい寒さが続いておりますが、皆さん (1) お過ごしのご様子、(2) 申し上げます。

本日は (3) ご挨拶と (4) お歳暮のお品を (5) いたしまして、(6) に存じます。お言葉に甘え、(7) 賞味させていただきます。主人からも、くれぐれ (8) とのことでございます。

お寒さの折、なにとぞ (9) なさって、よいお年お迎え下さい。お正月の新年会には、奥様ともどもご参加下させ。 (10) 申し上げております。

ア、お待ち	イ、お喜び	ウ、お健やかに	エ、ご自愛
オ、ご丁重な	カ、よろしく	キ、結構な	ク、頂戴
ケ、さっそく	コ、恐縮		

試題必須隨卷繳回